

# 音訳利用者を どう増やすか

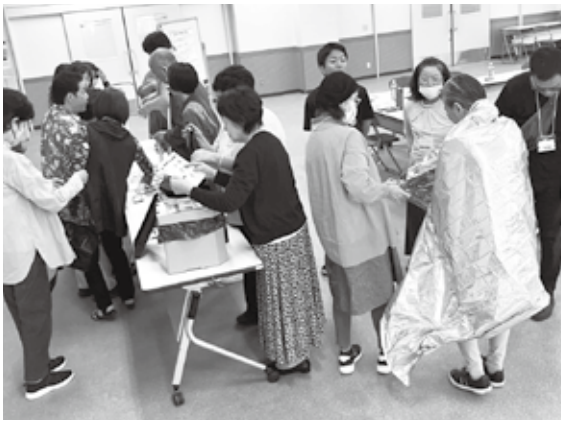
答 関係者の意見を聞きながら  
取り組んでいく



岡崎 晋 議員



**問** ボランティアサークルたんぽぽは来年に発足30周年を迎える。視覚障害者用に広報はえばる・ちむぐくる・議会はえばるを音訳(録音)し作成するCDの利用者、毎年開催する利用者との交流会参加者はずっと増えない。利用者を増やすために、サークルと共にCDに替る方法と、残る100名余の手帳交付者へ働きかけて欲しいがどうか。



CD利用者とたんぽぽの交流会で防災グッズを体験

**保健福祉課長** サークルの皆さん、社協、当事者の方々の意見を伺いながら取り組んでいく。

北丘ハイツ背面の  
地滑り対策工事を問う

**問** 県によるこの工事はいつ完了し、完了後はこの斜面に北丘ハイツ住民が危惧する施設等の建設が可能となるか。斜面の上部からの圧力でハイッ側の側溝が浮上がり、新川側では町道のひび割れが止まらない。

北丘ハイツ住民はこの計画を認めないよう訴えてきた。本町はこの一帯を緑地保全区域として残したい方針に変わりはなく、

**まちづくり振興課長** 本工事は令和10年に完了予定で、県の許可が得られた場合、建築できる可能性はある。本町の都市計画マスタープランでは、森と緑の保全地区として極力保全する方針に変わりはなく、最終的には県の判断だが、地域住民の不安解消の観点から関係機関・県と意見交換しながら情報収集に努めていく。

河川への土砂流入で  
上流域対策を問う

**問** 宮平川では浚渫後間もなく草が繁茂する土砂溜まりを見かけた。上流域の川辺では殆ど土砂流出対策がなされておらず、川のすぐ傍まで重機で耕しているのを見かけた。

本町が奨励する土砂流失防止の為にベチバー植付等の対策を農家の皆さんへ啓発を図り、南城市とも流域視察を行ない、対策を働きかけてもらいたいがどうか。

**産業振興課長** ベチバー植付のための補助をしており、これをさらに告知・充実させるために取り組んでいく。  
**都市整備課長** 南城市とは情報共有・協議をしている。現地を一緒に見て改めて協議していく。